活力ある元気なまちづくり

02

農林業

活力ある農林業と魅力的な里山のあるまち

農業所得の向上を図るために、農作物の品質向上、複合営農の促進（水稲＋野菜等）、ブランド力強化などのアグリビジネスを推進しています。農林業の持続的な発展のため、新規就農者などの担い手の育成・確保にも取り組んでいます。

ねぎ・かぼちゃなどの産地化に向けて、十日町市は新潟県やJA十日町と連携しながら、各種の補助事業、JA基金事業で生産拡大を進めています。

ねぎの産地化

interview

「やわ肌ねぎ」の魅力を次世代につないでいきたい

JA十日町ねぎ生産組合
上原（うえはら） 忠吉（ただよし） さん

現在、60アール（6千平方メートル）近い規模で生産しています。新潟県のブランドになっている「やわ肌ねぎ」の特徴は、何といっても白身の長さと艶。食べても繊維を感じませんし、さまざまな食べ方を楽しめます。私は肉やベーコンで巻いて、焼いて食べるのが大好きです。

園芸作物の産地化に大切なのは人。あとに続く世代にうまくつないでいく必要があります。私もようやく後継者が見つかり、今はその指導に熱が入っています。

かぼちゃの産地化

interview

生産拡大に向けて担い手の育成・確保を

JA十日町かぼちゃ生産組合
水品（みずしな） 成良（しげよし） さん

毎年1ヘクタール（1万平方メートル）の規模で複数品種のかぼちゃを生産しています。主に生産している品種の「くりゆたか」は、甘みが強く栗のようにホクホクしていますが、粉っぽくないのでとても食べやすいのが特徴です。

かぼちゃの産地化に向けて、JAと連携して次世代を担う若手を育成しています。新規就農の手助けとなる、栽培指導会や生産塾で経験を積んでもらいたいです。

生産拡大のためには、貯蔵施設や機械購入も必要ですが、何よりも担い手の育成・確保が重要です。市やJAなどの支援を受け、おいしい作物をこれからも生産していきます。

1

2

3

4

1：後継者の息子さんと作業に勤しむ水品さん
2：「くりゆたか」苗の定植作業の様子
3・4：収穫された「くりゆたか」。お菓子にも利用されるほどの甘さが特徴です。

新規就農者の確保

interview

農業で切り拓く未来

十日町市に移住して就農した
石渡（いしわた） 大夢（ひろむ） さん

大学生のとき、偶然立ち寄った十日町市で「農家見習い募集」の掲示を見たことが、農業をやろうと思ったきっかけです。その後、十日町市の地域おこし協力隊を経てそのまま市内に定住し、新規就農して米作りに励んでいます。就農にあたっては、市のサポートと国の「農業次世代人材投資資金（経営開始型）」を活用でき、本当に助かりました。

利益を出すことなど苦労もありますが、この地域の人は優しく、農業の支えとなっています。今後は作付面積を大きくして、独自のブランド米も作ってみたい。自分の名前のごとく夢を大きく持ち、地域農業の発展に貢献したいです。

森林経営管理制度

森林の適切な管理 木材利用を目指す

2019年からスタートした制度で、スギなどの人工林の管理を所有者同意のうえで市町村が一括して担う仕組みです。十日町市では伊達地区をモデル地区として制度の運用を開始しました。

人工林の放置は、日照不足による樹木の生育不良や土壌環境の悪化、二酸化炭素吸収量の低下などさまざまな弊害の原因となります。適切に管理することは自然災害や、鳥獣被害、病害虫被害を防止するだけでなく、森林資源を住宅用建材や木質ペレットなどとして有効利用することにつながります。

市民の皆さんが森林からの恩恵を受けられるように、この制度に取り組みます。

森林の適切な管理のための間ばつ作業

为了谋求提高农业收入，在大力提高农产品的品质，促进复合型农业（水稻＋蔬菜等）、强化品牌力等，创建农业综合企业。为了农林业的持续发展，也积极着手于培养・确保新的农业就业人员。

In order to improve income from agriculture we are supporting agribusiness by improving quality of produce, strengthening brand impact, and promoting integrated farming (such as vegetables and paddy fields). To develop sustainable agriculture and forestry we are aiming to support and keep those that can bring on new entrants to those industries.